

EARLS COURT

2. 15 PM

14 APR 13

Prof. Dr. Sabuno Hatta

bei Fr. A. Philipp

Kantstr 138 II

Charlottenburg

Berlin

2. 15 PM  
14 APR 13

EARLS COURT





拜啓多々は幸ち略叙お坐義事ニヨリ一更定を當致之私  
心に遂ニ予深大便徧を度也モナニ向惟ニ動物学大學アラカ  
由クカムシ多シ也室へ繫がフア席在レ一ト所レ一事モカ強シテ大便徧  
モレヒリ五ナリスアスカリ奥國ニユレヘンルシノイハ蘭の身畜ニ座  
テ再ヒ巴室へ帰リミムニモ先日ア運氣ニ葉モカ度ニミ  
地ニヤ出立ヘリトモカ殊全モ御早速アヒトモカ出ム哉地間  
信ニ系因モニモ方ニニ高耶花石ノトカ考可此今ナキニ一トモ  
ナニ已空ニモカニモカニモカニモカニモカニモカニモカニモカニモ  
ヨリモリ留置若形ノヒタヌ諒レシテスルア即此年リ年と  
ナニシニ自經リサホレ健厚ニシテ是ニ傳有ヒ傳也  
由人モ申シ・信・辛・向季・申シキニテ章ニシテ是ニ有  
新築御慶ニ附・ソノノモニモト被御ム・ムニルリ辛  
シムニ幸也・陽一ノツルテニキ・年・月・日・年・月・日・病名・以・當  
所・得・冒・附・也・大・体・中・細・内・外・附・也・口・鼻・耳・鼻・口・耳・附  
・也・多・自・死・細・印・也・初・ニ・未・國・、・國・、・附・也・生・死・也・  
エ・ニ・多・自・死・細・印・也・初・ニ・未・國・、・國・、・附・也・生・死・也・  
國・、・第・ニ・未・改・字・神・、・金・、・未・傳・辛・ア・未・國・、・國・、・附・也・  
シ・未・也・ニ・日・吹・シ・附・也・附・也・也・、・未・ニ・未・傳・シ・也・  
ニ・ニ・附・也・、・未・ニ・未・傳・シ・也・附・也・也・、・未・ニ・未・傳・シ・也・

居候が故多事の如きアリテ。又考色  
爲政事一ア處也何れホーリー・キリスト教の教義  
ハ神の御心示す所故ナニカ此御心如何

矣矣

ハ日光

可也

此心事一トリ

龜井比三郎(田中)吉野洋の誠一義一義丸

矣。之等は大體

to Miss A. C. Chandler  
24 Leckham Garden  
Kensington W.  
London